

学校だより



平成27年度 第32号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H28. 2. 29

3月の俳句 卒業や雲は遙かに山を越ゆ

野田 ゆたか

前号も、「早いもので……」という書き出しで始まりましたが、本当に月日のたつのは早いもので、来週はいよいよ3年生の卒業を迎える週になりました。春の訪れを待つ草木にも蕾が膨らみ、春の到来を感じさせます。

本年はインフルエンザが流行し、近辺の小中学校でも学級閉鎖がでましたが、お陰様で本校では入れ替わりで2, 3名の欠席がでただけで、現在罹患している生徒はなくなりありがたい限りです。このまま、卒業・進級まで大過なく過ごせればと思います。特に3年生は、受検のプレッシャーにも負けず欠席が本当に少なく、しっかりとした生活を送っています。心身共にたくましさを感じてきました。

2月は、1月末から2年生のスキー宿泊学習、1年生の職場体験・校外学習、芸術鑑賞教室や先週行われた「3年生を送る会」、そして学年末テストもありました。忙しい時期でしたが、生徒達は充実した活動を送ることができました。今号ではその様子を中心にお知らせします。

また、月末にはホームページを更新しています。前号までの学校だよりや行事の写真などぜひご覧ください。

1 3年生を送る会

2月25日(木)、3年生の卒業を全員で祝うことを目的として、3年生を送る会を行いました。生徒達は、忙しい中を縫って練習に取り組み、3年生には思い出に残る3年生を送る会になったと思います。また、本校の元PTA会長でもある松本文男さんには急遽シンセサイザーの演奏をしていただき、会に花を添えていただきました。「負けないで」や「栄光への架け橋」など、この時期にふさわしい選曲に生徒も喜んでいました。

そして、各学年の生徒からの呼びかけや合唱、そして野球部のエール、生徒会本部の群読などそれぞれに思いのこもったすばらしいものでしたが、最後に3年生がサプライズで3年生担当の先生方にメッセージを伝えました。台本もなく、自分の言葉で伝えたメッセージに担任の先生方は涙を流して感激していました。下級生にもその思いは伝わっていました。私たち教員にとっても、生徒の成長と熱い気持ちを感じることができ、本当に嬉しい時間でした。ありがとうございました。

また、保護者の皆さまにも見ていただきましたが、ご都合で来校されなかった方のために、写真や生徒の感想などを紹介します。



左 松本文男さんのシンセサイザー演奏
右 野球部による3年生へのエール



1年生の合唱



2年生の合唱



3年生のお礼の合唱



サプライズ 3年生の先生へのメッセージ



生徒の感想 1年生

3年生を送る会とっても良かったです！合唱も上手いって安心しました。3年生の合唱とお礼の言葉にまた感動しちゃってもろ泣き！本当によかったです。

呼びかけの時、緊張したけれど、まちがえなく言えたのでうれしかったです。卒業式にはいろいろな思い出ができるようにがんばりたいです。

1年1組 高橋 綾乃
1年2組 シャン

生徒の感想 2年生

合唱と呼びかけが無事に終わってよかった。3年生の合唱とお礼の言葉にすごく感動した。合唱は3年間歌ってきたものが生かされているのか、すごくきれいだった。私たちも来年あんなふうに歌えるようにになりたいと思った。3年生はもうすぐ卒業なので、私たちが最高学年になるのががんばろうと思った。

2年1組 平井 涼花

3年生を送る会では合唱や野球部の出し物などで、今までお世話になった分の恩返しとして、一生懸命行うことができました。そして最後の3年生の合唱と先生方へのお礼を聞いたときはとても感動しました。合唱は本当に鳥肌が立ち心が癒やされました。先生方へのお礼は泣いている先輩もいて、「先輩方は中学校生活を悔いなく送ったんだな」と思いました。卒業までの短い間ですが、先輩方に感謝し、楽しく過ごしてもらおうよう接していきたいです。

2年3組 秋山 楽空

生徒の感想 3年生

合唱では、3年生みんなで歌うのが最後だったので、練習の成果を生かすことができている思い出になりました。後輩たちもいい合唱ができていて良かったです。3年生を送る会、あっという間だったけれど、みんなで笑顔になれました。先生方、後輩、友達、親に感謝しています。

3年1組 慶野 悠梨

卒業式でもないのに緊張してしまった。後ろに後輩がいたせいか、送り出されるというのはこういうことだと思い、まじめな背中を見せようがんばった。野球部の団結コールや、1, 2年生の合唱、とてもよかった。先生や友達が泣いていて、もらい泣きしそうになった。卒業式がどうなるか想像できない。

3年2組 大沼 里美

2 芸術文化鑑賞会

2月10日(水)、芸術文化鑑賞会が行われました。校長は所用で見ることができなかったのですが、TAKIO BANDOの皆さんにお出でいただき、日本の伝統楽器とドラムやヴァイオリン、ギターとのセッションでの演奏で非常に盛り上がったと聞いています。

また、本校生徒のなじみのある、“よさこい”も演奏していただき、一緒になって楽しめたそうです。音楽好きな生徒は多いと思いますが、生の演奏を聴く機会はあまりありません。迫力のある生の演奏の感動を記憶にとどめてもらえたらと思います。



3 3年生の受験に“お守り”を贈りました

“受験は団体戦”これは、生徒や先生方に私がよく言う言葉です。受験はそれぞれの目標に個別に努力するイメージがありますが、生徒同士で助けあったり、周囲からの協力があったこそだと思います。本校の生徒は、生徒同士で教えあったり、受験前に温かい言葉をかけたりと協力しあっています。そんな思いを形にできないかと考え、教頭先生や3学年の先生の助けを借りて、3年生に受験のお守りとして“特注キットカット”を贈りました。写真で紹介しますが、3年生全員で撮影した画像付きの、世界に73個だけのお守りです。担任の先生からは、一つ一つに手書きのメッセージが添えられています。

くじけそうなときもあると思いますが、このお守りを見て、みんなが応援していることを思い出してもらえたらと思います。

※栃木県では、県立高校の試験を「受検」、私立高校の試験を「受験」と表記していますが、ここではいろいろな受験を合わせて「受験」としました。



4 生徒の活躍、続く

1月から、本校の生徒の活動が、続けて新聞・テレビで取り上げられていましたが、2月6日(土)は、下野市観光課主催の“道の駅しもつけ”の催しで、県内各地のゆるキャラが集まりました。そこで本校2年生有志による下野市の歌の発表がありました。テレビ局の取材もありましたが、生徒のみなさんは楽しんで発表や取材を受けていました。

また、本校野球部の生徒が、2月中の休日の練習の合間を縫って、“道の駅しもつけ”でゴミポイ捨て禁止を呼びかけるティッシュ配りを行っていました。寒い中、協力して何度も行ってくれました。こういう地道な活動こそが讃えられるべきものだと思います。本当にありがとうございます。



※講演会のお知らせ 保護者対象に各種の講演会のお知らせが来ています。割当などもありPTA 本部の方に参加していただいていたしましたが、役に立つ講演が多いということで、保護者の方に広くお知らせしたいと思います。 次の講演 「コミュニケーションとは何か？」

講師 平田オリザさん(劇作家) 3月13日(土) 12:30~パルティホール 詳しくは教頭まで